あきる野市社協広報紙
あいネット あきる野

156 ボランティア特別号

社協ホームページQRコード
http://www.akiruno-shakyo.or.jp

社会福祉法人 あきる野市社会福祉協議会 〒197-0812あきる野市平沢175-4秋川ふれあいセンター内 TEL:042-559-6711

(福)あきる野市社会福祉協議会広報紙「あいネットあきる野」156号

Smile Photo Project 2020

スマイルフォトプロジェクト2020

みんなの笑顔の写真を募集します！

笑顔をつくるボランティア活動

自宅にいても参加できるボランティア活動のきっかけとなる事業として『Smile Project 2020』を企画しました。その一つである「Smile Photo」は、地域の皆さんの笑顔の写真を集めて、社協ホームページや市内施設等に掲示し、写真を見た人たちを笑顔にします。

今は、3密の回避やソーシャルディスタンスを守るなど「新しい日常」が始まっています。皆さんの参加で地域に笑顔の花を咲かせましょう。

参加方法

笑顔の写真をメール又は郵送にて、下記の内容を記載してお送りください。

①写真を送ってくださる方の氏名　②住所　③連絡先

（掲示に関して確認が必要な場合に使用します。）

送付先

〒197-0812 あきる野市平沢175-4

あきる野ボランティア・市民活動センター

042-595-9033

volunteer-c@akiruno-shakyo.or.jp

※何度でも何枚でもOKです。

※写真は、秋川ふれあいセンターやあきる野ボランティア・市民活動センターのホームページをはじめ、市内福祉施設や公共機関、商店などに掲載する予定です。

※写真に写っている方の掲載が可能かご確認の上、ご参加ください。

#あきる野スマイルプロジェクト

SNSに笑顔の写真を投稿する際は、#あきる野スマイルプロジェクト のタグ付けをお願いします。

2020夏！体験ボランティアinあきる野は中止となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の学校が臨時休業となり夏休みへの影響が懸念されることや受入れ施設等の安全を考慮し、今年度の実施について中止とさせていただきます。

毎年多くの方が夏体験ボランティアを楽しみにしていただいているので、実施できず残念ではありますが、来年度の実施を楽しみにお待ちください。

気持ちから始める

ボランティア活動 はじめの一歩

できることからやってみよう！
一人一人の思いが紡ぐ　地域の困ったを
「ありがとう」にする 自宅でできるボランティア活動の紹介

使用済み切手を集める

切手の切り方 ✂

①切手を切り取る。

切手のまわり5ミリ程度を残して切る。
複数貼ってある場合は、まとめて切る。

②送る。

ボラセンにお届けください。

- **整理** 集まった切手をボランティアが整理します
- **換金** 業者へ送って、お金に換えます（海外のコレクター達が買い取ります）
- **寄付** 社協へ寄付され、ボランティア活動に活用されます

ベルマークを集める

ベルマークの切り方 ✂〈注意点〉

○四角に切ると扱いやすくなります。
○小さなマークは余裕をもたせて切りましょう。
○複数枚つながったマークは、まとめて切りましょう。
○切りそこなっても半分以上残っていれば大丈夫！

※ベルマーク番号と点数がわかるようにしましょう。
　整理したら、ボラセンにお届けください。

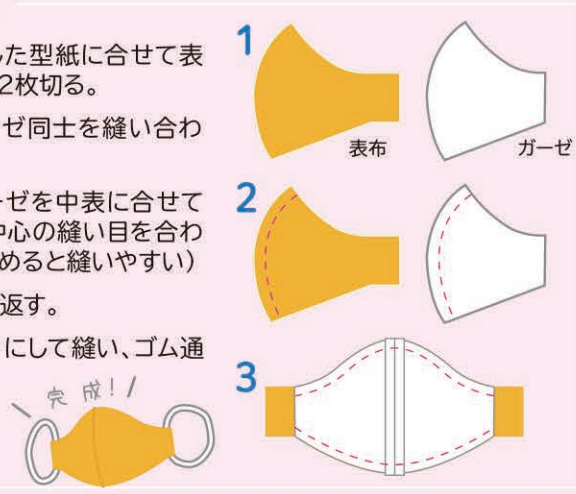
- **整理** 集まったベルマークをボランティアが整理します
- **寄付** 市内の学校に寄付します
- **換金** ベルマーク財団へ送りベルマーク預金として換金し、学習教材の購入などに活用されます。

手作りマスクを作る

手作りマスクを作って、困っているお友達に分けてあげよう。もし、たくさん余っていたら、ボラセンにお持ちください。マスクを必要とする高齢の方や障がい者へ、皆さんに代わってお届けします。

【マスクの作り方】

①ご自身で用意した型紙に合せて表布とガーゼを各2枚切る。
②表布同士・ガーゼ同士を縫い合わせる
③縫った布とガーゼを中表に合せて上下を縫う。（中心の縫い目を合わせて待ち針で止めると縫いやすい）
④横の穴から表に返す。
⑤両端を三つ折りにして縫い、ゴム通し口をつくる。
⑥ゴムを通す。



Smile Project 2020 に参加する

笑顔の写真をボラセンに送って、笑顔のまちづくりに参加しよう。このような状況だからこそ、笑顔を広げるボランティア活動に参加しよう。

地域に笑顔が広がる身近なボランティア

- 地域の方へのあいさつ
- 病院やスーパー等で働く皆さんへ「ありがとう」などの声掛け
- ゴミ拾い
- おじいちゃん、おばあちゃんや登下校中の子どもの見守り
- 活動場所の提供
- 困っている人に声をかける

等

これからのボランティア活動の留意点

マスク着用　手指洗い　アルコール消毒　換気

新型コロナウイルス感染の緊急事態宣言が解除されましたが、未だ油断できない状況です。
上記のことに気をつけながら、活動していきましょう。

**まずは、あきる野ボランティア・市民活動センターへ！
ボランティアコーディネーターが
あなたのはじめの一歩を応援します**

興味があってもなくても、何をしたらいいかわからなくても、「何かやってみたい」という気持ちがあれば、はじめの一歩を踏み出してみよう。
あなたの一歩が地域の大きな力となります。